



まちのわだい My Town Topics

親子校外学習 収穫の楽しさを知る

10月2日、下稲吉小学校の近くの農園で「下稲吉小学校の校外学習」が行われました。5年生とその保護者が、落花生の生態や栽培方法などを学び、収穫体験ができる貴重な校外学習です。青々と成長した落花生を土から引き上げると、見慣れた落花生の実が姿を現し、児童たちは驚きと喜びの表情。また、学習会では、「落花生を栽培するのに苦労することはいくつですか」などと生産者に質問する児童たち。普段体験できない農業体験から、収穫の楽しさを知ることができたのではないのでしょうか。

たくさん実の付いた落花生が採れて笑顔の親子
落花生の実を丁寧に収穫
密に気を付けながら校外学習を行いました
採れたての落花生が配られたよ



健康に過ごす秘訣とは…

9月8日～10日、100歳を迎えられた長寿の皆さんを坪井市長が訪問し、百寿をお祝いする褒状と記念品の贈呈を行いました。今年は12人が、敬老の日までに100歳を迎えられ、大正、昭和、平成、令和と激動の一世紀の歴史を刻まれました。長寿の皆さんは、とても元気な様子で坪井市長と会話を楽しんでいました。大木ちよさん(大和田)に健康の秘訣を伺うと「毎日、畑仕事などで体を動かすこと。そうすると美味しいご飯がたくさん食べられます」と笑顔で話してくれました。



↑坪井市長から褒状と記念品を受け取る大木ちよさん(大和田)

帆引き船 3市合同操業 景を生み出す大きな白い帆

9月20日、歩崎沖合で土浦市、行方市、かすみがうら市による「帆引き船3市合同操業」が行われ、7隻の帆引き船が雄大な霞ヶ浦に登場しました。遊覧船や随伴船に搭乗した観光客は、さまざまな角度から帆引き船の勇壮な姿を写真に収めていました。中でも、大きな白い帆を秋風に揺らしながら、霞ヶ浦、筑波山と共演する帆引き船は、まさに圧巻の光景を映し出し、観光客はその湖山の絶景に魅了されていました。



↑秋風を受け力強く白い帆を張る帆引き船

↓写真立てに装飾している親子



やまゆり館 敬老の日プレゼント制作 感謝の気持ちを伝えよう

9月15日、やまゆり館で「敬老の日プレゼント制作」が行われ、親子10組が参加しました。いつもお世話になっているおじいちゃん・おばあちゃんに子どもの写真をプレゼントするため、写真フレームの装飾や写真立てを制作しました。笑顔の写真と装飾された写真立てが出来上がると、「感謝の気持ちと一緒にプレゼントしようね」と話していました。感謝の気持ちを伝える子どもたちとプレゼントをもらい喜ぶおじいちゃん・おばあちゃん。きっと穏やかな敬老の日となったことでしょう。

↓日本と外国のお金について講師の話を熱心に聞く子どもたち



第1回 かすみがうら子ども大学開校 本のお金と世界のお金の違いを学ぶ

9月19日、あじさい館で『ハンバーガーから学ぶ世界のお金』をテーマに、第1回「子ども大学」が開校されました。ハンバーガーを通して、牛肉や小麦などがどこの国から輸入されているのか、ニュースで耳にする円高・円安とは何かについて学びました。また、実際の外国のお金を見て、それぞれの特徴や偽造防止のために工夫されている点について、子どもたちは興味津々。いつも使っているお金が世界とつながっていることに驚いた表情を見せていました。

↓オйкаワの生態について説明を聞く児童



新 新治小学校 1・2年生校外学習 しい発見がいっぱい

9月18日、市水族館と市歴史博物館で「新治小学校の校外学習」が行われました。人気の魚に触れられる水槽では、魚を観察し、そっと手を入れてみると「うわ! さかなが触ってきた」と大興奮していました。また、初めて見る魚を前に、「このさかなは何?」と質問し、飼育員さんの説明を熱心に聞いていました。市歴史博物館では、見上げるような帆引き船の模型やはにわなどから地域の歴史を学び、児童にとって新しい発見がいっぱいとなった1日になりました。

最 第一保育所 運動会 最後まで力を出し切った運動会

10月3日、第一保育所で運動会が行われました。運動会の名物「紅白リレー」では、年少児からスタートし、年中児、年長児へとバトンをつなぎました。手に汗握る接戦が続く展開に、会場は大きな声援が響き渡り、ついにアンカー勝負へ。どっちが勝ったか分からないぐらいほぼ同着でゴールしました。最後は、所児の頑張りに、会場からは大きな拍手が響いていました。親子や友達との思い出もたくさんでき、充実した運動会を行うことができました。



↑最後の最後まで目が離せなかった紅白リレー